

十勝 清水

Tokachi Shimizu

最高のぜいたく、育てています。



2022年 7 月号
359号

目次

- 02. すこやかファミリー
乾川さんファミリー
- 03. 第44回 通常総会
- 08. 十勝清水町の土壌断面
- 10. 生産組合よりアスパラガスを寄贈
- 11. 理事会の動き ほか
- 12. 農業者年金制度 一部改正の内容
- 13. イベント・ニュース・トピックス
- 14. クロスワード
- 15. 6月の園場より
- 16. 今月の職員・今月のメニュー



家族み～んな大好き♡

Agricultural Cooperative Association Magazine

自然と環境 人と人とのつながりを大切にしています。

 十勝清水町農業協同組合

第44回通常総会開催

十勝清水町農業協同組合の44回通常総会が6月8日、十勝清水町農協大会議室で開かれ、令和3年度決算報告及び事業報告、並びに令和4年度事業計画案などが議題に供されました。

本総会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年と同様に、書面議決を中心としたなかで開催致しました。

氷見隆雄代表理事組合長の挨拶のあと、議長団の選任が行なわれ、議長団には元旭山の中村祐輔さん、下佐幌北栄の千葉慎司さんが選出され議事が進められました。総会では提出した6件の議案審議と、4件の報告事項を説明し、全議案が原案通りで承認されました。

■議案・参考事項

決算報告

令和3年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに会計監査人及び監事の監査報告

議案第1号

令和3年度事業報告、剰余金処分案の承認

議案第2号

令和4年度事業計画の設定



議案第3号

賦課金の賦課及び徴収方法

議案第4号

役員報酬の支給

議案第5号

定款の一部変更

議案第6号

退任役員に対する退職慰労金の支給

報告事項1

労働保険事務組合の令和3年度徴収・納付状況

報告事項2

株式会社十勝清水フードサービス第30期営業報告並びに第31期営業計画の報告

報告事項3

労働保険事務組合事務処理規程の改正

報告事項4

JAバンク基本方針の変更



新生
乾川 穂里ちゃん (2歳6ヶ月)
写真左 右は兄の大智さん

～お母さんからのメッセージ～

いつも率先して何でもお手伝いをしてくれてありがとう。
とっても助かってるよ
みーみの小さい身体で、何でも一生懸命にやる頑張り屋さんところ、好きだよ♡
これからも、兄弟2人のお世話やお手伝いよろしくね

おとうさん 乾川 英樹さん
おかあさん 佳奈さん
おにいちゃん 大智さん
おとうと 陽平さん

■令和3年度 決算報告集約

新型コロナウイルス感染症まん延防止・ロシア・ウクライナ問題などの複合的に影響を注視した上で、組合員が安心して安定的な農業経営を構築するため、地域農業振興中長期5カ年計画に基づいた事業計画のもと、各部門で農協経営を実践しました。

農畜産物の販売高を見ますと、農産物は、小麦・てん菜・豆類は平年を上回り、馬鈴しょ・野菜計は平年に及びませんでした。が、農産物販売高は74億7千万円となり、畜産物は、生乳生産量が前年比102%、14万トン維持、個体販売・枝肉価格の低下もありましたが、畜産物販売高は254億6千万円、農畜産物販売高合計は329億3千万円となりました。

JA十勝清水町としての収支は、組合員皆様方の日頃の継続的な営農努力、強固な農業生産基盤、高い生産技術による安定した生産力に支えられ、当期末処分利益剰余金は314,889,318円となりました。ひとえに組合員皆様方、各分会、女性部、青年部、各団体、更に清水町農業に関係する関係機関、地元企業の農協事業に対する深いご理解とご

協力の賜物であると心より感謝とお礼を申し上げます。これからも最高のぜいたくを育て、組合員と地域の皆様方に信頼され選ばれるJAづくりに役職員一丸となって取り組んで参ります。

■令和4年度 事業方針

令和4年度の日本経済は、コロナ感染状況・経済動向・世界情勢・物価上昇など多くの不安を抱える中で、農業を取り巻く環境も予測が難しく対応が問われる状況の中、地域農業振興計画JA中期5カ年計画を実践しながら、変化に対応し持続可能で生産性高い農業・地域の確立により、求められる農協として対話を通じた信頼関係で将来強固な農業協同組合を構築すべく積極的な活動を展開して参ります。

JA役職員一同は、JAグループ、各種関係機関、当JA各分会からご協力を賜りながら、組合員農業所得向上、消費者からの信頼、そして地域の皆様方のお役に立てるJAづくりに全力で推進して参りますので組合員各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



十勝清水町農業協同組合 第44回通常総会

令和4年6月8日開催
特集 第44回 通常総会
決算報告 議案6件 報告事項4件を承認

■令和4年度 重点項目

【企画室】

農協事業における企画立案、市場調査、研究、各部門間の連携と調整、窓口機能を担うことで組合員と消費者への情報発信と情報収集のスピードアップ及び充実化を図ります。地産地消と身近な接点作りを進めることで、JA十勝清水町ブランド産品の浸透を図り、農畜産物の販売力の強化と付加価値の向上につなげて参ります。

1. 情報発信・販売促進と情報収集の強化
2. 農畜産物販売戦略の企画立案・普及推進・新商品開発、販売力・営業力・普及推進力の強化、販売及び戦略等強化
3. 組合員と消費者との身近な接点作り
4. ネットショップの充実化
5. 一般消費者への戦略的な販売体制
6. 海外輸出に向けて検討、協議・可能性を模索
7. 農畜産物の普及・販売及び付加価値化から組合員所得向上、持続的な農業生産、強固な生産基盤確立

【営農部 経営指導課】

1. 低コスト・高品質生産に向けた営農技術指導による組合員の所得向上

- 会員や地域利用者の多様なニーズに応え、メインバンクとしての機能を発揮し信用事業拡大
2. コンプライアンスの徹底と利用者保護、本人取引時確認の適切な対応
 3. 農業振興、地域活性化、信用事業基盤拡大、競争力強化を図りJAバンク北海道中期戦略と協調

【金融部 共済課】

- 多様なリスクから組合員の生活と営農および財産を守るため、生活環境や経営形態に即した包括的な保障の提案、組合員・利用者一人ひとりに寄り添い、安心と満足を提供、法人経営に対する相談・提案・対応等、総合的に強化
1. ひと保障
 2. 長期的な保障提案
 3. いえ保障
 4. 利便性・信頼度の向上
- 未加入車両の削減、事故発生時に迅速かつ万全な対応ができる保障提供、営農作業機に対する保障の提案
- タブレット端末機・携帯アプリ活用による利用者との接点づくりや、手続きの簡略化

2. 営農計画・資金計画・中長期計画の策定を支援

3. 経営所得安定対策及び関連対策等、変動する農業情勢下での的確な情報収集・周知と的確な営農相談

4. 営農基盤強化とICT導入による営農高度化への対応に必要なとなる体制整備
5. 「十勝若牛」「これたんと」「十勝清水にんにく」のブランド育成、環境に配慮した持続可能な農業の実践を推進
6. JA青年部・女性部、ボランティア組織等の活動を事務的に支え、組合員活動の活性化・協同組合活動を推進
7. JA運営参画促進・営農技術講習・農業経営参画の実践、協同組合活動や生産・経営に関する情報の理解促進
8. JA広報・農業情報ネットワーク・ホームページ等を運用し、情報活用を周知し、経営と生活の利便性向上
9. 地域農業振興JA中長期5カ年経営計画の実践、定期的な進捗管理を実施と共に必要に応じ新規業務の推進

【管理部 管理課】

1. 農協財務基盤強化を目指し第8次中期JA経営計画の進捗管理と、次期中期経営計画策定に向け損益管理の把握



【農産部 農産課】

- JA取り組みブランドである『**これたんと**』を広く周知し、生産履歴、十勝型GAPによる取り組み内容の充実
1. 小麦 生産者収益向上と実需者ニーズに合わせた作付推進と、JA大型コンバインの適正配置
 2. 豆類 安定生産と品種の安定供給、「これたんと」原料の付加価値販売の強化、大型コンバインによる大豆収穫の効率的運行
 3. 馬鈴しょ 「これたんと」を中心に契約販売拡大、安定出荷・安定精算の取組み
 4. てん菜 作付面積の維持に向けた事業推進、オペレーター確保によるコントラ移植の継続的運行

2. 経営の健全性・透明性の確保と、個人情報保護対策・リスク管理の強化の観点から情報安全管理対策

3. バーゼルⅢ規制に対応し、自己資本の充実と財務基盤の強化
4. 災害等の緊急事態に備えた事業継続計画の再整備
5. 正組合員の資格確認及び員外利用制限の遵守
6. JAグループ北海道として取り組む北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」を展開
7. 組合員及び家族の健康保持のため、行政と連携して人間ドック・巡回ドック検診の受診率向上
8. JAに対する信頼性の維持、確保のため不祥事防止を実践
9. JA内のブランド方針を管理し、ブランド使用の合意形成を徹底
10. 複線型を含む新人事管理制度の定着と労働環境整備による活力のある職場づくり、働きやすい職場環境、労務一連の適正管理
11. 「内部統制文書」に基づくJA業務総体の改善及び効率化と、会計監査人監査への適切な対応継続
12. 安全衛生委員会による職場内の交通安全・作業安全の啓蒙と、メンタルヘルス対策を含めた健康管理を実施
13. 職員の資質向上と人材育成、

5. 野菜 各種取引先との契約販売拡大、価格安定維持、アスパラガス、にんにくを中心に「これたんと」ブランドを多くの消費者へ届け、「十勝清水にんにく」ブランド確立に向け、省力化による作付面積の拡大と採種体系確立による優良種子の安定供給
6. 農産物加工施設 施設の効率運営、新たな商品開発、安心・安全な商品の供給、輸出を含めた販路拡大
7. JAブランド対策 「しみず有機」を使用しJA出荷された「これたんと」の作物に対する助成、契約栽培推進
8. 優良種子安定供給のため、各採種組合と連携
9. 土壌伝播病害虫への対策を継続、収益性確保
10. コンプライアンス遵守（労基法）対応の観点より、各施設における業務省力化や働く環境の再構築・改善

【農産部 西十勝農業センター】

11. センター施設全体の効率的な運営と高い信頼性ある製品造り、コスト削減、生産者利益向上
12. コンプライアンス遵守（労基法）対応により定休日を設定、働く環境の再構築・改善

- 意識改革を図り、各種研修会、業務に必要な各種資格と農協職員資格認定試験の受験を支援
14. 電算システムによる各部門の事務効率化・高度化、統合運用監視システムにより情報の漏洩・不正使用・不正接続等を監視
 15. 町内光回線整備に伴い、組合員への情報発信の有効性を向上し、情報力強化



【金融部 信用貯金課】

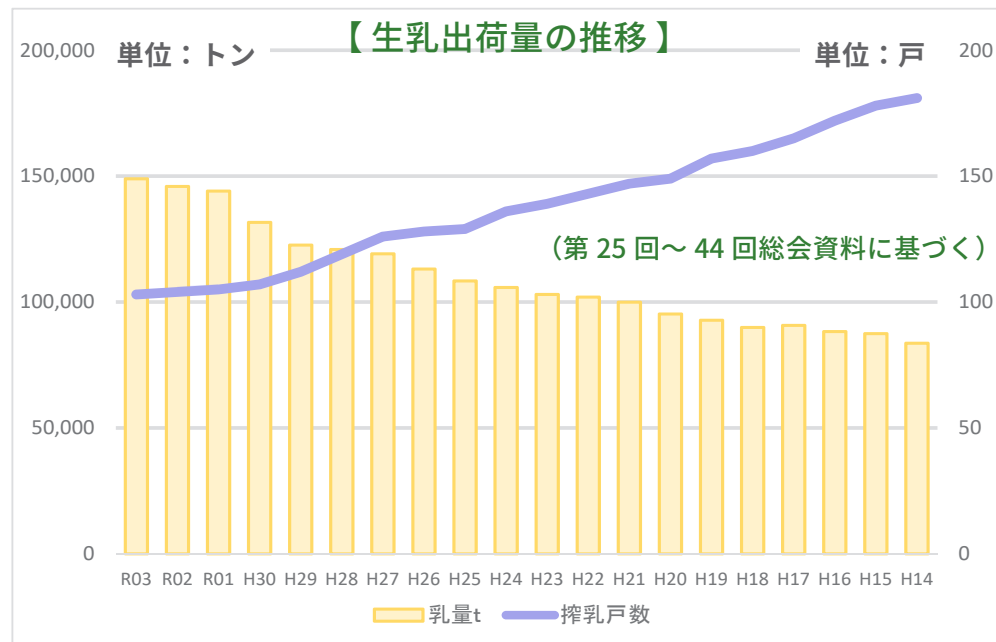
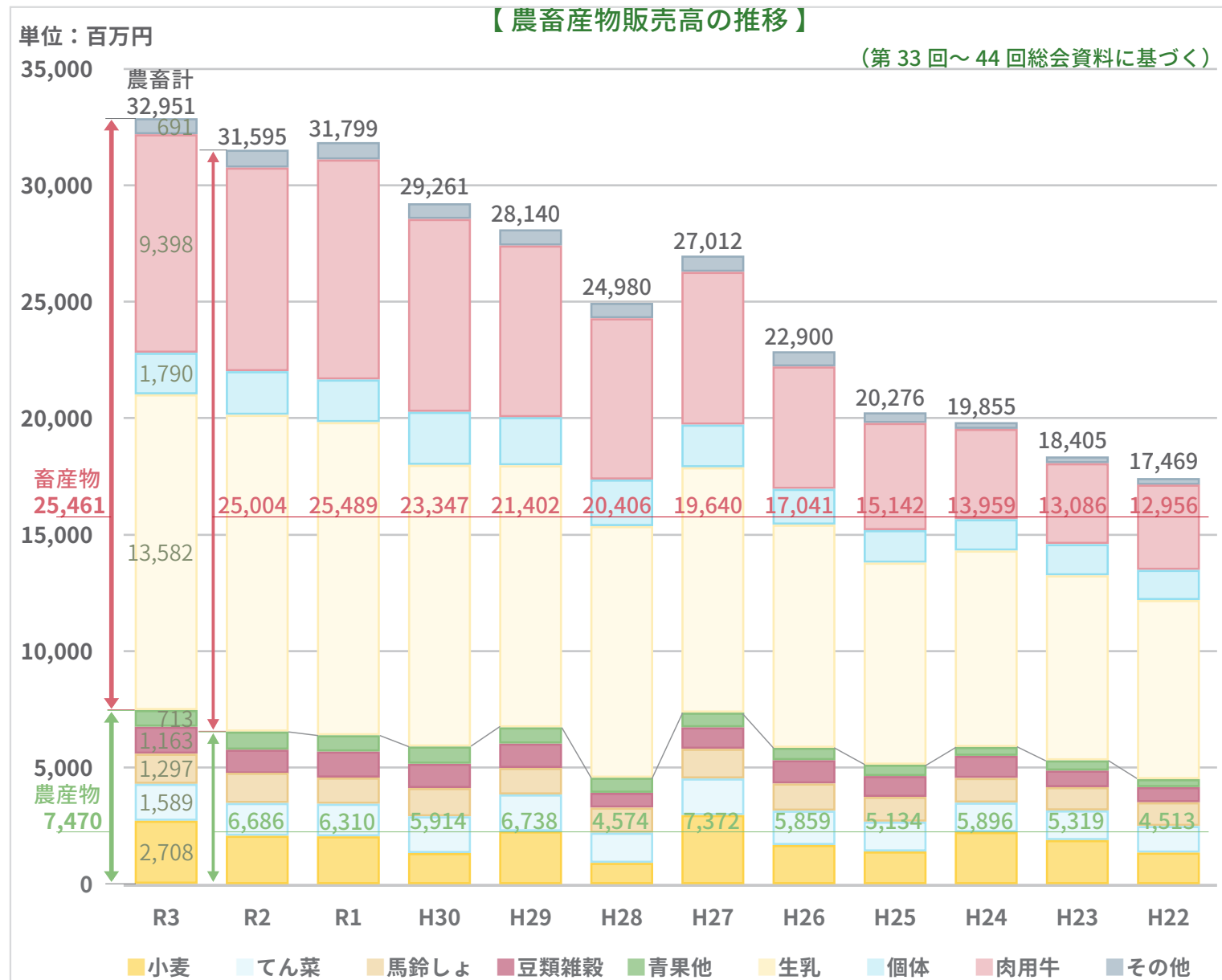
- 《信用部門》
1. 安定的農業経営・農家経済向上のため関係部署と連携した営農資金融資
 2. 組合員と地域利用者向けローン・長期資金の推進
 3. 組合員勘定の適正な資金運用・供給並びに分析・相談
- 《貯金部門》
1. 地域密着型金融機関として組

【経済部 生産資材課】

- 組合員の所得向上と営農資材の安定供給並びに事業の発展、組合員皆様の信頼と満足度の向上
1. 組合員のニーズに沿った品揃えの充実と商品管理を徹底、利便性の高い店舗運営
 2. 各取引先、関連部署との連携、労働力支援を目的とした商品取扱の拡大、スマート農業に係る農業機械や関連部品等を推進
 3. 土壌分析に基づいた適切施肥、清水町農業へ普及性のある肥料新銘柄の開発、労働力軽減、営農コスト削減
 4. 効果的な農薬品目の導入、商品管理の徹底、奨励策を講じ適正防除の推進、適期防除、農業所得向上、環境負荷低減
 5. JAブランド農畜産物の生産につながるよう消費者意識を的確に捉え、営農資材の安定供給
 6. 新型コロナウイルス感染拡大防止策、各災害等への備えや、関連部署との連携

【経済部 燃料課】

- 組合員並びに地域住民に信頼される給油所を目指し、商品の良質・安価・安定的な供給により営農コスト削減
1. アロックス会員及びVIP会員の獲得、顧客の固定化
 2. 組合員・顧客ニーズに応じた商



【畜産部畜産生産課】
安全・安心な生乳生産基盤強化、労働力の軽減支援、環境に配慮した酪農畜産、コスト軽減、酪農畜産物の生産性向上と組合員の経営安定

1. 生乳生産量の目標に向け、各種対策事業・情報発信、十勝地域組合員総合支援システムの活用



品の検討・導入、情報提供と接客サービス、顧客満足度の向上

3. 潤滑油及び油外商品早期とりまとめメリットを提供、営農コスト削減
4. 商品の保管管理・在庫管理を徹底し、品質向上と安定供給
5. LPGガスの保安・点検の継続実施
6. 燃料業務に係る必要資格取得及び研修会・講習会を通じ、スタッフの専門知識や技術・資質の向上

【畜産部畜産販売課】
個体の飼養管理の改善と安定的有利販売による組合員の経営の安定

1. 系統市場の活用と購買の販路拡大、生産体制の安定

用推進、生産基盤強化

2. 酪農畜産物生産履歴記帳運動の完全実施、十勝地域組合員総合支援システムの推進、良質乳対策、安全・安心な生乳生産
3. 自給飼料生産向上推進事業を推進、給与飼料コストの低減を図り栄養収量向上による生産コスト削減
4. 乳用牛・肉用牛の生産性向上のため、適正な種雄牛交配や繁殖成績の向上
5. 技術・専門知識の習得・研鑽、情報の収集・提供、経営安定化への支援
6. 酪農ヘルパー組織・体制の安定・充実に伴う行政、各関係機関と連携し労働力軽減
7. 飼養衛生管理基準等の改正に伴い家畜防疫・衛生管理対策の推進、関係機関と連携し防疫措置に迅速に対応
8. 生乳トレサビリティ制度の活用により、効率的な集荷体制
9. 環境保全を目指し、酪農雑排水処理・家畜排泄物の適正管理、有機肥料・バイオガスパラント消化液の有効活用推進
10. 各種補助事業の的確な対応

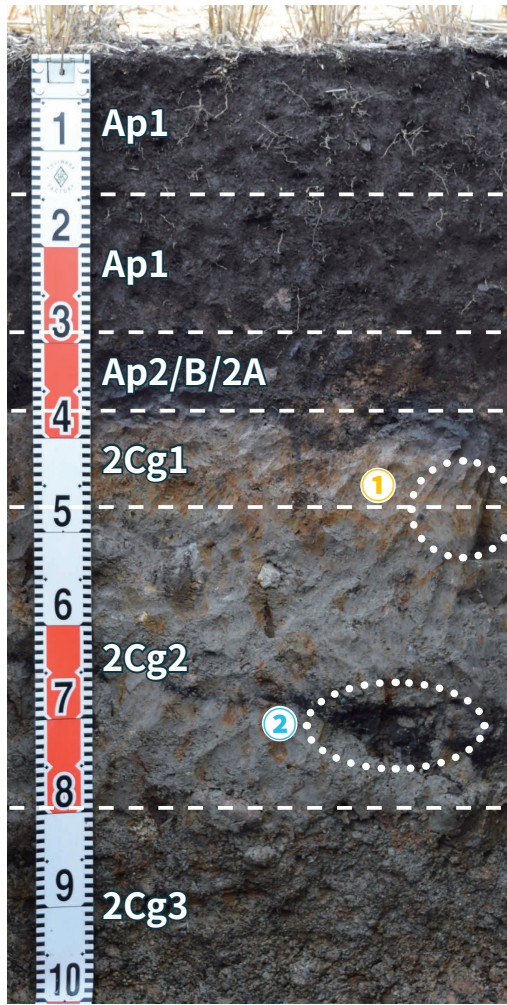
【子会社】
《十勝清水フードサービス》
地域酪農畜産経営の持続的発展のための支援組織として位置付け、農畜産物の加工・製造・貯蔵・販売・流通業務の拠点としての役割を担います。

2. 受入農家の飼養管理向上と、受入体制の拡充による乳牛預託事業の安定的な導入、生産体系確保、経営の安定

3. 肉用牛生産の継続的発展の為に、初生牛・素牛の計画に基づく平均的な導入(株)十勝清水フードサービスへの安定供給、ブランドの維持、販売力強化
4. 和牛生産向上に向け、十勝和牛振興協議会との連携による改良、系統を均一にした牛群構成、高育種価繁殖牛からの後継牛造成、生産体制の強化
5. 養豚経営の継続的発展の為に、系統組織・生産者組織との情報共有、生産コスト低減と肉質向上による販売力強化、ウイルス病に対する予防対策
6. 生産物の安全・安心を消費者に伝える為、生産履歴記帳の推進、トレーサビリティの対応
7. 家畜防疫対策・衛生対策として、初生牛に対するサルモネラ検査、市場導入牛・府県預託牛に対するBVD・MD検査の対応、蔓延防止、清浄化



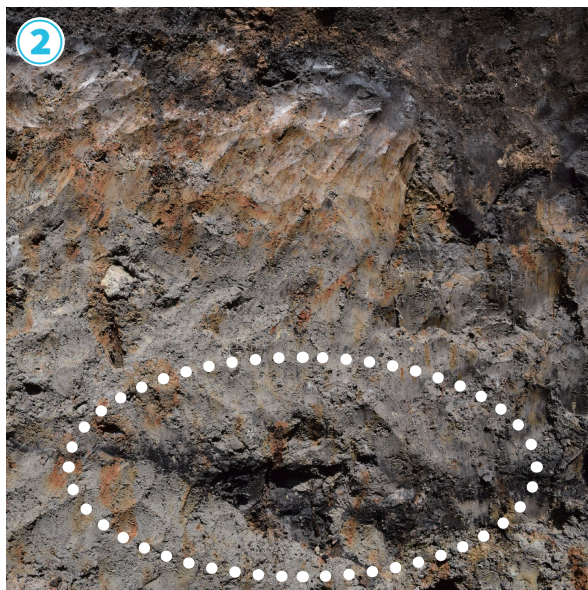
《十勝清水町農業サポートセンター》
生産者の労働力軽減、分業化、規模拡大など様々な状況に対する支援組織として位置付け、清水町農業における農作業受託の要としての役割を担います。



となると、この土の排水性を考える上で、一番大きな問題は2Cg2層と言えそうです。排水性を改良しようとしてサブソイラーなどによる心土破碎を入れた痕跡が、深さ40cm付近の2Cg1層上部に多く見られます。ただ、この層まで亀裂を入れても、その下の2Cg2層の排水性が改善されない、あまり意味がないかもしれません。

断面をよく観察すると、深さ70cm辺りにブルドーザなどで**深層心土破碎**を入れた痕跡が見えます。この深さの排水性が改善すれば、ある程度は効果的かもしれません。あるいは、この地下水は中位段丘側から流れ込んでいるので、流れ込んでくる方向の明渠を整備して圃場に入ってくる水を根本的に減らすことも有効かもしれません。

2Cg1層下部(①)と2Cg2層下部(②)に見られる心土破碎の痕跡



良いとこ取りすれば最強の土になれるかも

表層から深さ40cm位までは火山灰と土砂の混合物なので、保肥力や保水力が高く、肥料の効きも黒ボク土よりも良く、干ばつなどに強い土です。下層の低地土の特性を見極めて、適切な排水対策が取れば、ある意味では最強の土になれるかもしれません。窒素やリンの効きも良いので肥料を思い切って削減することも可能なポテンシャルを持った土です。

河岸段丘の地形と母材の関係が土の性質を決める

今回紹介した十勝清水町の河岸段丘に分布する土の断面を比較する

と、低地や段丘の位置によって火山灰と川が運んだ土砂が図Aのような関係になっていることが分かります。低地は表層から下層まで川が運んできた土砂が堆積し、高位段丘は表層から下層まで降り積もった新旧の火山灰が堆積しています。低位段丘と中位段丘は、表層に火山灰、下層に川の土砂が堆積し、その位置によって火山灰の厚さが違います。

土の性質は地形と成り立ちの影響を受けて大きく違っていることが分かっていただけでしょいか。もちろん、今回紹介した断面以外の土も多く分布しているので、実際に掘って観察するのが一番と言えます。

十勝清水



十勝清水町の土壌断面 No.5

台地（低位段丘）に分布する黒ボク土と低地土のハイブリッド

帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター

教授 谷 昌幸

1968年大阪市生まれ
1995年帯広畜産大学助手着任、
2015年から現職

低位段丘は数千年前に隆起した新しい台地

ここまで、十勝清水町の河岸段丘の低地、中位段丘、そして高位段丘で見られる土壌断面を紹介してきました。今回は低地から河岸段丘を一段上がった低位段丘で見られる土壌断面を紹介します。低位段丘は数千年前に隆起した場所であり、比較的新しい台地です。

黒ボク土と灰色低地土のハイブリッドタイプ

低位段丘（松沢道々治）のM農場コムギ跡圃場で土壌断面調査を行いました。表面から深さ38cmまでは川が運んできた土砂と火山灰が混じった層、それより深いところは川が運んできた粘土や砂などからできた層です。表層から深さ30cm位までのAp1層とAp2層はプラウによって耕起された層で、黒い有機物の一種である「腐植物質」が多く含まれています。ただ、前回紹介した中位段丘の厚層黒ボク土と比べると黒味がやや弱い感じがします。深さ30cmから38cmまでの層はプラウで耕起されたAp2層、火山灰のB層、土砂からできた2A層が完全には混ざらずに、部分的に入り混じっている状態です。深さ38cmより下の2Cg1層や2Cg2層などは川が運んできた砂や粘土からできた

下層は地下水の影響を受けた低地土

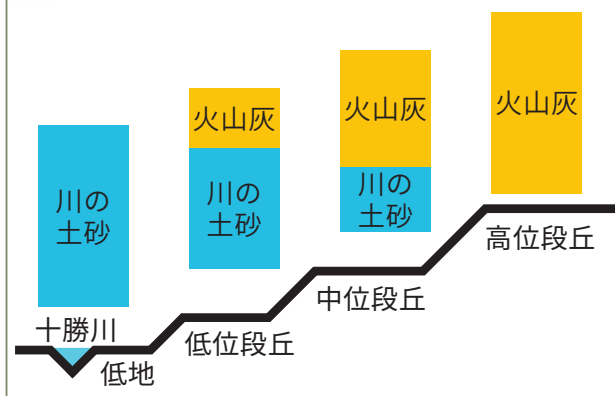
深さ38cmより下は川が運んできた

層で、灰色と赤色の斑（まだら）模様が観察されます。

火山灰からできた土はリン酸の固定力が著しく強く、土壌診断票の「リン酸吸収係数」という数値が千五百を超えます。リン酸吸収係数が千五百を超える層が表層から深さ50cmまでの間に25cm以上の厚さであれば黒ボク土あるいは多湿黒ボク土に分類されるのですが、今回の断面から採取したAp1層やAp2層は、火山灰に川の土砂が混じっているために、ギリギリ千五百を超えています。その定義で分類すると灰色低地土（腐植質灰色低地土）に分類されます。一方、見た目は黒ボク土に近く、耕起する前の層は千五百を超えていたと仮定すれば、多湿黒ボク土（下層低地多湿黒ボク土）に分類されます。

話がややこしくなっているので簡単に言えば、黒ボク土と灰色低地土の両方の性質を併せ持っているハイブリッドタイプと考えれば良さそうです。表層から深さ40cm位までは火山灰の影響が強いので、作土の土壌診断票を見るときには黒ボク土に近いと考えてください。

A 河岸段丘上の土壌断面における母材の模式図



砂や粘土からできた層で、とくに2Cg2層は粘土が多く含まれています。その層にも管状斑鉄が見られるので、前回紹介したように地下水が上がったり下がったりしていることが分かります。2Cg1層は赤い部分と灰色の部分の半々な感じで、地下水の上下が頻繁に起こり、乾いて酸素が通っている期間もそれなりに長そうな感じがします。2Cg2層は赤くて酸化している部分よりも、灰色で還元している部分が圧倒的に多く、粘土も多いのでかなり湿っている期間が長そうです。2Cg3層は砂や礫が多いので、地下水の影響を受けてもそれなりに排水されやすいと言えます。

理事会の動き

第3回（6月24日開催）

○付議事項

- ・理事の報酬
- ・退任役員に対する退職慰労金の支給
- ・行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書
- ・同一人に対する信用の供与等の限度額設定
- ・大口の信用供与等の金額水準の設定
- ・組合と理事との利益相反取引（豆の買取販売に係る包括承認）
- ・組合と理事との利益相反取引（貯金・共済担保包括事前承認）
- ・固定資産の取得（農業貯蔵施設）
- ・固定資産の取得・処分（経済部 燃料課）
- ・固定資産の取得・処分（営農部 経営指導課）
- ・固定資産の取得・処分（農産部）
- ・令和5年度 要員計画
- ・出資金の一部譲渡

○協議事項

- ・地域別懇談会の意見集約
- ・令和4年度 小麦コンバイン運行計画
- ・令和4年度 小麦共同乾燥調整取扱い及び自主検定要領の制定
- ・令和4年度 自家乾燥小麦取扱い要領の制定

○報告事項

- ・相対的なリスク管理における取組状況
- ・担保評価マニュアルに基づく農地及び家畜の評価
- ・債務保証の残高
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」
- ・JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」
- ・令和3年度 食用、加工馬鈴薯共計本精算の取進め
- ・馬鈴しょ採種価格改定
- ・令和3年度 にんにく共計販売状況
- ・乳質状況、生乳出荷報告
- ・令和3年度 農産物生育状況定期調査（6/15 現在）
- ・株式会社清水町農業サポートセンター決算状況報告
- ・株式会社十勝清水すくすくライフ決算状況報告
- ・十勝清水バイオマスエネルギー株式会社決算状況報告

十勝
清水

職員の人事発令について

令和4年6月1日付けで人事発令を行いましたので、次の通りお知らせいたします。

十勝
清水

総合職	総合職	総合職
氏名 瀬町 佳久 発令 畜産部 畜産販売課 考査役 (前職 畜産部 畜産販売課 調査役)	氏名 石澤 将人 発令 畜産部 畜産販売課 考査役 (前職 畜産部 畜産販売課 調査役)	氏名 三津原 輝 発令 畜産部 畜産販売課 調査役 (前職 畜産部 畜産販売課 係)

JA十勝清水町 地域別懇談会議案

開催期日 令和4年6月1日（水）
～6月3日（金）

開催場所 各地域福祉館

1. 開会挨拶
2. 議案
 - 1) 第44回通常総会開催
 - 2) 通常総会提出議案
 - 3) 令和3年度決算
 - 4) 令和4年度事業計画
 - 5) 堆肥化施設について
 - 6) 農産・畜産関係
 - ① 畑作情勢
 - ② 酪農情勢
 - 7) その他
 - ① サツドラ・フクハラの
組勘利用実績及びご案内

十勝
清水

6月1～3日、地域別懇談会が営農集団単位など各地域10会場にて2班体制で開催されました。3日間で延べ71人の出席を得た中で、議題にある通り総会提出議案と各種情勢等に関してを中心に説明し、組合員各位からの質疑についても具体的に説明がなされました。



10会場で地域別懇談会を開催

翌7日にはさっそく清水小・中学校と御影小・中学校全体の給食で「アスパラのチャウダー」として味わってもらっています。

なお、今回寄贈の様子の撮影をお願いする際に、コロナ禍がなかなか収束しない事から学校での給食風景の取材が難しいと考えている事をお伝えしたところ、給食センターでの調理の様子を撮影していただくことが出来ましたので、以下でその紹介もさせていただきます。



左から 山本（正）部会長・山本（豊）副部会長・西田所長・高橋副部会長



7日の給食 アスパラのチャウダー・コーンソテー・ハッシュドポテト・デニッシュパン・牛乳



東急百貨店札幌店でアスパラ販売会

5月26日（木）～6月1日（水）の一週間、東急百貨店札幌店地下1階イベントスペースにて「JA十勝清水町アスパラ販売会」を開催いたしました。

コロナ禍の影響でしばらく参加を控えておりましたが、お客様から「今年はやらないの？」とのご要望も多く2年ぶりの開催でした。開催初日の開店から多くのお客様にお買い求めいただき、購入いただいた方の中には「開催をずっと待っていました！」とお話しいただけた方もおられました。

期間内で多数の方へ「JA十勝清水町」「とれたんと」「アスパラ」他各商品について東急百貨店の顧客層へ周知することが出来ました。



6月下旬の種子用馬鈴薯「さやか」の圃場での様子。品種によっては開花が始まっていた。この日は、種子馬鈴薯採種組合による抜取りも行われていました。



6月上旬の小麦「ゆめちから」の穂の様子。ちょうど開花始期となっていました。この写真を写した場所・時間帯では雲が切れて日が差し、青空が広がっていました。



6月上旬牧草収穫の様子。この日は朝から青空が広がる中、町内各地域で一番草の収穫が始まっていました。利用方法・保管方法などに合わせたそれぞれの収穫体系で作業が進んでいました。



十勝清水

6月下旬の十勝清水にんじく圃場でのにんにくハーベスターによる作業の様子。本シーズンの初稼働日で調整には余念がありません。設定が定まると効率的に作業が進んでいました。



クロスワードパズル

クイズの答えを解答用紙に記入し、ファックスするか直接J Aにご持参ください。正解者の中から抽選で5名の方に記念品を差し上げます。ご応募お待ちしております。(締切 7月25日)

6月号 (No.358) の答え

A B C D E
ラベンダー

1	ダ	6	イ	9	ダ	イ	16	ビ	18	ワ
2	ブ	タ	イ			14	ギ	ン	15	ガ
	ル			10	ガ	12	ク	ヤ		シ
		7	サ	ク	ラ	ン	ボ			
3	サ		11	セ	イ	ブ		19	タ	
4	ト	8	ベ	イ		15	ラ	17	ツ	コ
5	ウ	ニ		13	ボ	ー	ナ	ス		

→ ヨコのカギ

- ① 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- ② お遍路さんが巡ります
- ③ ムチとの使い分けが大切
- ④ 開くと花が咲きます
- ⑤ そうめんをゆでている途中に入れる人もいます
- ⑦ 泳げない人の強い味方
- ⑨ 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます
- ⑪ 輪島や呼子のものが有名
- ⑬ 蚕の繭から作る繊維
- ⑮ 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです
- ⑰ 京都の夏を彩る——祭
- ⑲ 酔うとこの猛獣になる人も
- ⑳ 1-1=

↓ タテのカギ

- ① 前の反対側
- ③ 梅雨が明ければ夏本番。——が増します
- ⑥ 神社で神事に奉仕する女性
- ⑦ 土用干しをする漬物
- ⑧ 窒素(78%)、酸素(21%)などが含まれます
- ⑩ 音を聞き取る器官
- ⑫ 波——を上げて船が進む
- ⑭ セタ飾りや短冊をつるします
- ⑯ カブトムシが集まる木の一つ
- ⑰ 歌謡曲などの前奏のこと
- ⑲ 唱歌『夏の思い出』の歌詞に出てくる地名
- ㉑ 継続は——なり
- ㉓ 列車を走らせるために敷きます

表紙の写真は



上羽帯に以前あった御影石(花崗岩)の旧石切り場方面へ向かう途中の、牧草地の様子です。この時期は一番草が伸びてきて緑色が濃くなり、背景の日高山脈も含めた景観は、ちょっと落ちつく場所、と思っています。

6月号 (No. 358) あたまの体操 当選者発表

当選者は 上清水 2 有働 心菜 さん 東高台 箕浦 小夏 さん
東松沢 関 恵美子 さん 平 和 那須野 梨沙 さん
南高台 野原 章博 さん の5名です。

おめでとうございます。 十勝清水



今月の「職員紹介」



え ぬい ゆう や
江 縫 優 也 職員

最近の出来事

初めて
にんにくの収穫をしました。

◆所属部署・担当業務
農産部 農産課 馬鈴薯貯蔵庫 兼
農産加工施設 担当

◆趣味・特技
趣味・特技：家族を連れ登山

◆自分はこんな人です！
農産課の色々な現場をサポートしています。

◆上司からの一言（小林部長より）
現在は、にんにく加工施設にて勤務頂いておりますが、繁忙期には各施設（選果場・馬鈴しょ貯蔵庫・西十勝農業センター）に勤務頂き、農産課内部の職員効率化が図られております。

各施設の繁忙期に勤務頂くため、知識の習得や職員間のコミュニケーション及び体力的に大変ではありますが、色々な農産施設での経験を活かし、ますますの活躍を期待しております。

（来月の「職員紹介」は中島 裕之 職員です。）

十勝
清水

今月のメニュー

おいしいミルクレシピ

夏野菜と鶏肉のシチュー



材料（2人分）

鶏手羽元…250g
タマネギ…1/2 個
ニンジン…1/2 本
インゲン…5 本
トマト…小2 個
ズッキーニ…1/2 本
ブロッコリー…1/2 個
ローリエ…1 枚
酒…50ml
水…800ml
塩…小さじ 1 弱
オリーブ油…大さじ 1/2
すりごま（白）…大さじ 3
プレーンヨーグルト…150ml
黒こしょう…適宜

作り方

- (1) 野菜は食べやすい大きさに切っておく。
- (2) 鍋にオリーブ油を熱し、鶏肉、タマネギ、ニンジン、ズッキーニの順に油が全体に回るまで炒める。
- (3) 酒、水、ローリエを加え、中弱火で約10分間煮る。インゲン、ブロッコリー、トマト、塩を加え、さらに15分間煮る。
- (4) 火が通ったら、すりごま、ヨーグルトを加え、一煮立ちさせる。好みて黒こしょうを振る。

レシピ提供 一般社団法人Jミルク
「ミルクレシピ」

